

第25回日本心不全学会学術集会

ランチョンセミナー 5 (LS5)

日 時：2021/10/1 (金) 12:30～13:20

開催方法：WEB配信 (オンデマンド配信はございません)

心不全の非薬物治療 ～ CRTとVADの適応から患者管理まで～

座長：小野 稔 先生 東京大学大学院医学系研究科 心臓外科

軽症心不全に対するエビデンスから、CRTの立ち位置を考える

演者：長友 大輔 先生 済生会福岡総合病院 循環器内科

2021年にREVERSE試験のサブ解析が発表されました。これまでnon-Responderの割合は3割程度とされてきましたが、その中には心不全状態が悪化せずに維持している患者さんもいらっしゃることから、non-Responderの定義を見直す必要性が示されています。しかし一方で、この報告では心機能がCRTにRespondするかどうかと、心不全が安定しているかどうかは関係ないとも考えることもできる結果も示されており、心不全管理におけるCRTの限界とも言えます。心不全医の立場から心不全治療全体におけるCRTの立ち位置を考えるとともに、CRTを植え込まれた患者さんを管理・フォローアップする上で必要な観点とは何かについて文献的な考察を試みます。

植込型LVADの適応と患者管理

演者：藤野 剛雄 先生 九州大学病院 循環器内科

ガイドラインから植込み型LVADを検討するタイミングについてお示しします。近年、移植までの待機期間がますます長くなり、5年を超える症例も見られます。こうしたことから、患者さんのQOLを向上させ、長期管理やフォローアップを行っていく上でのポイントについて考察します。

※参加登録者のみ閲覧可能です。詳細は学術集会ホームページをご確認ください。

共催：第25回日本心不全学会学術集会
日本メドトロニック株式会社



Medtronic